(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号

特開平6-239186

(43)公開日 平成6年(1994)8月30日

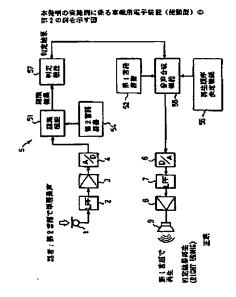
(51)lnt.CL ⁵ B 6 0 R 16/02 G 0 9 B 5/04 G 1 0 L 3/00	鉄別紀号 L R 551 C	7517—2C 8946—5H	FI	技術表示臨所
			審査請求	未請求 請求項の数 6 OL (全 11 頁)
(21)出題番号	特 順平5-28101		(71)出顕人	000237592 富士過テン株式会社
(22)出顧日	平成5年(1993)2)	月17日		兵庫県神戸市兵庫区御所通1丁自2巻28号
			(72)発明者	佐古 和也 兵庫県神戸市兵庫区御所通1丁目2番28号 富士通テン株式会社内
			(72)発明者	蘇本 昇治兵庫県神戸市兵庫区御所通1丁目2番28号富士通テン株式会社内
			(72)発明者	協本 博之兵庫県神戸市兵庫区御所通1丁目2番28号富士通テン株式会社内
			(74)代理人	弁理士 宇井 正一 (外4名)

(54) 【発明の名称 】 車載用電子装置

(57)【要約】

【目的】 本発明は音声認識を行う車載用電子装置を用いた簡易会話により車両内でのいねむり防止をしさらに 語学学習を可能にすることを目的とする。

【様成】 車載用電子装置に、複数の第1 言語の単語を記憶する第1 言語辞書部5 2 と、第1 言語辞書部5 の中から任意の法則により単語を抽出して 音声に合成して再生させるための再生順序決定機能部5 6 と、話者の音声を認識するために、第1 言語単語に対応してこれと異なる複数の第2 言語の単語を記憶する第2 言語辞書部5 4 と、再生音の単語と話者の音声の単語の一致を判定する判定機能部5 7 を設け、判定結果を音で再生する。



(2)

【特許請求の範囲】

【論求項1】 話者の音声を認識する車栽用電子装置で あって、

話者の音声を認識するために複数の第1 宮語の単語を記 慥する第1言語辞書部(52)と、

第1 量語単語に対応してとれと異なる複数の第2 意語の 単語を記憶する第2宮語辞書部(54)と、

前記第1の言語辞書部(52)の第1言語の単語に基づ いて認識した単語に対応して第2言語辞書部(54)の 第2重語の単語を検索する検索機能部(53)を備え、 前記後素単語を音声合成して出力することを特徴とする 東截用電子装置。

【請求項2】 話者の音声を認識する車載用電子装置で あって、

複数の第1言語の単語を記憶する第1言語辞書部(5 2) 논.

第1 言語辞書部(52)の中から任意の法則により単語 を抽出して音声に合成して再生させるための再生順序決 定機能部(56)と、

これと異なる複数の第2言語の単譜を記憶する第2言語 辞書部 (54) と、

前記再生音の単語と話者の音声の単語の一致を判定する 判定機能部(57)とを備え、

前記判定結果を音で再生することを特徴とする車銭用電

【論求項3】 話者の音声を認識する車載用電子装置で あって、

話者の音声を認識するめに複数の単語を記憶する単語辞 舎部(61)と.

前記認識単語から会話を認識しさらに会話を再生させる ために複数の会話を記憶する会話記憶部(62)と、 前記複数の会話のある会話に対して複数の会話を対応さ せて会話のフローを記憶する会話フロー記憶部(64)

話者の会話が対応した会話範囲内にあるか否かを判定 し、次に再生すべき会話を判定する判定機能部(65) ځ

前記判定された会話を音声に再生する車戟用電子装置。

【請求項4】 前記会話記憶部(62)及び会話プロー 40 する。 記憶部(64)に会話を前記単語辞書部(61)に記憶 される単語の番号、コードにより記憶する請求項3記載 の重截用電子装置。

【請求項5】 個欠・不定期に前記会話記憶部(62) を起動する時間制御機能部(10)を備える請求項3又 は4記载の車載用電子装置。

【論求項6】 走行状態応じて前記会話記憶部(62) を起動する走行状態検出部(12)を備える請求項記載 の車載用電子装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は音声認識と合成を行う車 戦用電子装置に関し、特に本発明ではこの車載用電子装 置を用いた簡易会話により車両内でのいねむり防止をし さらに語学学習を可能にすることに関する。

[0002]

【従来の技術】従来のこのような技術として車銭用電 話。車載用音声認識装置等がある。車載用電話は外部と 車内との会話を可能にするものであり、このため音声を 10 電気信号に変換し、又は電気信号を音声に変換する構成 を具備する。他方、車載用音声認識装置は車内の音声に より車内の機器等を制御しょうとするもので、前記と同 様に音声、電気信号の変換を行うだけでなく、例えば、 日本語で発生した単語を認識して記憶媒体に予め記憶さ れた単語を検索してこの検索単語で車載機器の制御を行 うが、その制御実行前に検索単語を音声に台成して認識 の正否の判定に供したりしている。

【() () () () 3 】また、上記と別に、CD (Compact Disc)ー |は、インタラクティブ(対話型)機能を生かして教育 話者の音声を認識するために、第1言語単語に対応して 20 用などの分野へのアプリケーションがあり、例えば、音 と絵の情報をデータの一部としてインタラクティブに使 用できるものがある。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、従来の 車載用電話、車載用音声認識装置等の電子装置では、運 転車側からの働きで動作するが、交通渋滞時、道転操作 閑散時のような場合には道転車のいねむりを招き易いの で、車載用電子装置から運転車に働きかけ運転車のいね むりを防止し安全性向上を図りたいという課題があり、

30 さらにこのような退屈時間には車戦用電子装置から運転 車だけでなく搭乘者にも働きかけ語学学習等を可能にし たいという課題がある。前記CD-Iも使用者の意思は キーボードやマウスによって入力されおり、上記と同様 にCD-Iから使用者に積極に働きかけるものではな

【0005】したがって、本発明は上記課題に鑑み簡易 会話を運転者に強制していねむりを防止して安全性を向 上できかつ語学練習等を強制し学習効果の向上をもたら すことができる車載用電子装置を提供することを目的と

100061

【課題を解決するための手段】本発明は前記問題点を解 決するために、話者の音声を認識する車載用電子装置 に、第1 言語辞書部、第2 言語辞書部及び検索機能部を 設ける。前記第1言語辞書部は話者の音声を認識するた めに複数の第1 重語の単語を記憶するようにしてある。 【0007】前記第2言語辞書部は第1言語単語に対応 してこれと異なる複数の第2言語の単語を記憶するよう にしてある。前記検条機能部は前記第1の言語辞書部の 50 第1 言語の単語に基づいて認識した単語に対応して第2

http://www.ipdl.jpo-miti.go.jp/tjcontentdb.ipdl?N0000=20&N.../;%3f9=%3c6%3e79///// 00/09/25

黄語辞書部の第2 重語の単語を検索するようにしてあ る。そして前記検索単語を音声台成して出力するように してある。

【()()()()8]また、車載用電子装置に、第1言語辞書 部 再生順序決定機能部 第2 言語辞書部及び判定機能 部を設ける。前記第1言語辞書部は複数の第1言語の単 語を記憶するようにしてある。前記再生順序決定機能部 は第1 営語辞書部の中から任意の法則により単語を抽出 して音声に台成して再生させるようにしてある。

【()()()9]前記第2言語辞書部は話者の音声を認識す るために、第1言語単語に対応してこれと異なる複数の 第2 霊語の単語を記憶するようにしてある。前記判定機 能部は前記再生音の単語と話者の音声の単語の一致を判 定するようにしてある。そして前記判定結果を音で再生 するようにしてある。さらに、車載用電子装置に、単語 辞書部、会話記憶部、会話フロー記憶部及び判定機能部 を設ける。

【()()1()]前記単語辞書部は話者の音声を認識するめ に複数の単語を記憶するようにしてある。前記会話記憶 部は前記認識単語から会話を認識しさらに会話を再生さ 20 動することにより、いねむり防止及びイライラ防止が図 せるために複数の会話を記憶するようにしてある。前記 会話フロー記憶部は前記複数の会話のある会話に対して 複数の会話を対応させて会話のフローを記憶するように してある。

【()()11】前記判定機能部は話者の会話が対応した会 話範囲内にあるか否かを判定し、次に再生すべき会話を 判定するようにしてある。 そして前記判定された会話を 音声に再生するようにしてある。また、前記会話記憶部 及び会話フロー記憶部に会話を前記単語辞書部に記憶さ れる単語の番号。コードにより記憶するようにしてもよ

【()()12】間欠・不定期に前記会話記憶部を起動する 時間制御機能部を設けるようにしてもよい。さらに走行 状態応じて前記会話記憶部を起動する走行状態検出部を 設けるようにしてもよい。

[0013]

【作用】本発明の車載用電子装置によれば、話者の音声 を認識するために複数の第1賞語の単語が記憶され、第 1 韋語単語に対応してこれと異なる複数の第2 韋語の単 語が記憶され、第1宮語の単語に基づいて認識した単語 に対応して第2 言語辞書部の第2 言語の単語が検索さ れ、前記検索単語が音声合成され出力されることによ

り、交通渋滞時に例えば、話者が日本語を発声するとこ れに対応する英単語が出力されることになる。これによ りいねむり防止し安全性を向上すると同時に英単語の学 習効果を得ることができるようになる。

【()()14】また複数の第1宮語の単語が記憶され、任 意の法則により単語が抽出されて音声に合成して再生さ せ、話者の音声が認識されるように複数の第2言語の単 語が記憶され、前記再生音の単語と話者の音声の単語の 50

一致が判定され、例えば、次々と日本語英単語が再生さ れ、話者にはこれに対応する英単語の発声が促されるこ とにより、いねむりを防止し、かつ英語の学習を強制す

【0015】さらに話者の音声を認識するめに複数の単 語が記憶され、前記認識単語から会話が認識しさらに会 話が再生されるように複数の会話が記憶され、前記複数 の会話のある会話に対して複数の会話が対応して会話の フローが記憶され、話者の会話が対応した会話範囲内に あるか否かが判定され、次に再生すべき会話が判定され ることにより、そして前記判定された会話が音声に再生 されることにより、次々と会話を進めることによってい ねむり等を防止したり英会話等の学習効果を高めること ができる。

【0016】また、前記会話記憶部及び会話フロー記憶 部に会話を前記単語辞書部に記憶される単語の番号、コ ードにより記憶して記憶量の低減が図れる。間欠・不定 期に前記会話記憶部を起動することにより、いねむり防 止が図れる。さらに走行状態応じて前記会話記憶部を起 れる.

[0017]

【実施例】本発明は音声認識合成を活用して、装置を擬 人化すると同時に、車載用として運転者等の手足や視点 移助を伴わない手段によって安全性改善を図ることに着 目して、さらに従来例において操作者のおかれた状況に よらずあくまでも操作者からの働きかけにより動作して いたが、本発明では操作者のおかれた状況を判定して積 極に働きかけ、安全性向上や学習効果の向上をもたらす ことに着目する。以下にこの着目点の実現について説明 する.

【0018】以下本発明の実施例について図面を参照し て説明する。図1は本発明の実施例に係る車載用電子装 置(受動型)の第1の例を示す図である。 本図に示す車 載用電子装置は、話者が発声した音声を電気信号に変換 するマイクロフォン1と、該マイクロフォン1に接続さ れ変換された電気信号に含まれる不要信号を除去する低 域通過フィルタ2、該低域通過フィルタ2に接続されそ の出力信号を増幅する増幅器3と、該増幅器3に接続さ れアナログ信号をディジタル信号に変換するA/D変換 器4 (Analog to Digital Converter)と、該A/D変換 四4に接続されるいねむり防止部又は学習部5と、該い ねむり防止部又は学習部5の出力に接続されるいねむり 防止部等5からの単語データをアナログ信号に変換する D/A変換器6 (Digital to Analog Converter) と、該 D/A変換器6に接続され不要信号を除去する低域通過 フィルタ7と、該低域通過フィルタ7に接続されその出 力を電力増幅する電力増幅器8と、該電力増幅器8によ り駆動されるスピーカ9とを具備する。

【0019】前記いねむり防止又は学習部5について詳

細に説明する。 該いねむり防止又は学習部5は、使用者 から働きかける受動型の構成例であり、例えば日本語で 発声した単語を認識する認識機能部51と、該認識機能 部51での発声音声認識のために記憶媒体に予め複数の 第1 重語の単語である日本語単語を記憶した第1 重語辞 書部52と、認識された結果である日本語単語に対応す る英単語を検索する検索機能部53と、記憶媒体に予め 第1 電語辞書部52 に記憶する日本語単語に対応した第 1 言語の単語である英単語を記憶する第2 言語辞書部5 4と、検索結果に基づき第2賞語辞書部54から対応す 10 語辞書部52と第2賞語辞書部54とを逆にしてもよ る検索英単語のデータが供給されてれを音声に合成して 音声合成で告知することによって英単語辞書や英単語学 習機能を実現するための音声台成機能部55を具備す る。第1 宮語辞書部52及び第2宮語辞書部54はCD - R OM (Read Only Memory)等を用いてもよい。第1賞 語辞書部52及び第2言語辞書部54にはそれぞれに対 応する言語が番号で記憶されており、例えば、第1言語 辞書部52で認識された日本語単語「りんご」の番号が 100番なら検索機能部53では100番に対応する英 単語「APPLE」のデータが検索される。上記認識や 20 語が正解か否かをを判定し、結果を告知するようにして 検索はコード(50音)で行ってもよい。

【0020】本実施例によれば、渋滞時等、運転操作が 閑散な時間を利用して上記の機能を実現することによ り、話者が第1言語である日本語の単語で発声し、第2 **言語である英単語で再生する。次々に話者が日本語を発** 声することにより、対応する英単語が出力されることに なる。これによりいねむり防止し安全性を向上すると同 時に英単語の学習効果を得ることができるようになる。 逆に外国語発声により日本語で再生するようにしてもよ

【0021】次に本発明は任意の順序により第1言語の 単語を台成し、対応すると思われる第2言語による話者 が発声し、これが第1言語の単語に担当する第2言語の 単語か否かを判定し、正解・不正解の判定を話者に告知 することによって前記第1の例よりも大きな効果が得ら れることに着目する。以下にこの着目点の実現について

【()()22】図2は本発明の実施例に係る車載用電子装

置(能動型)の第2の例を示す図である。本図において 図 1 と異なる構成要素はいねむり防止部又は学習部5 で あり、該いねむり防止部又は学習部5は、車載用電子装 置から使用者に働きかける能動型の構成例であり、記憶 媒体に予め日本語単語を記憶した第1 言語辞書部52 と、第1 宮語辞書部52からの日本語単語を音声に合成 して合成信号を出力してD/A変換器6を介してスピー カ9から第1電語で再生するための音声台成機能部55 と、該音声台成機能部55を介して第1 富語辞書部52 の中から任意の法則により、例えば乱数により、日本語 単語を抽出する再生順序決定機能部56と、前記第1宮

ォン1で捕捉してA/D交換器4等を介して認識する認 機機能部51と、該認機機能部51での発声音声認識の ために記憶媒体に予め英単語を記憶した第2言語辞書部 54と、該認識機能部51により認識された結果と前記 再生順序決定機能部56により決定された日本語単語が 一致するかを判定し判定結果が一致する場合には「正し い (RIGHT) 」、一致しない場合には「誤り(WR ONG) 」等の判定を音声合成機能部55を介して出力 させるための判定機能部57を具備する。なお、第1章

【0023】具体的判定例として、再生順序決定機能部 56で第1宮語辞書部52の100番目の「りんご」を 選択したとすると、認識機能部51での認識で英単語の 「APPLE」の100番目と一致すれば「正しい(R IGHT)」との判定結果の再生がえられる。なお、第 1 言語辞書部5 2 には予め問題(川の名、山の名、国の 名等に関する)を記憶し、第2 言語辞書部5 4 にはその 期待する回答を記憶しておき、話者の発声した解答の単 もよいん

【0024】なお、前記音声台成機能部55を介して出 力される判定は、擬音の発声により、例えば、正しい場 合には「ピンポーン」、誤りの場合には「ブー」のよう にしてもよい。本実施例によれば、本装置は次々と日本 語英単語が再生され、話者にはこれに対応する英単語の 発声を促し、本装置が期待する結果が否かを判定し、正 誤の判断をレスポンスしていねむりを防止し、かつ英語 の学習を可能にする。

【0025】図3は本発明の実施例に係る車戦用電子装 置(全会話登録型)であって連続音声認識を使用した第 3の例を示す図である。本図において図1と異なる構成 要素はいねむり防止機能部又は学習部6であり、 該いね むり防止機能部又は学習部5は、複数の単語を記憶する 単語辞書部61と、予め想定した会話又は会話構造と会 話構造と会話を構成する単語を記憶する会話記憶部6 2. 話者の音声を捕捉するマイクロフォン1を介して単 語辞書を用いて話者の音声を認識しさらに会話記憶部6 2により会話内容を認識する認識手段63と、前記複数 の会話のある会話に対して複数の会話を対応させて会話 のフローを記憶する、すなわち想定した会話に対して標 運的な応答内容または応答を構成する単語の組み合わせ (構造)を構成する単語を記憶する会話フロー記憶手段 64と、認識手段により識別された話者の発声応答が想 定した範囲内にあるか否かを判定して前記会話記憶部6 2により想定応筌を選択した後に音声合成機能55によ り選択会話を合成して想定応答を継続させる判定機能部 65を具備する。会話記憶部62には、例えば、日常会 話、ホテル、飛行機等の予約等の会話を記憶しておく。 語の再生に応答して英単語で発声した単語をマイクロフ 50 【0026】なお、上記会話記憶部62及び会話フロー

【0027】本実施例によれば、会話記憶部62では全 会話データをディジタル音声または圧縮された符号の形 で記憶し、予め登録した会話記憶フロー部と併せて、会 話再生一話者発声一連続音声認識一期待する応答かどう 10 な)を記憶し運転状況が緩慢であるとの運転状況等検出 かを判定一次の会話に進むの順で会話を進めることによ っていねむり等を防止したり学習効果を高めることがで きる。

【0028】図4は第3の例の変形(会話フォマット登 録型)を示す図である。本図において第3の例と異なる のは、会話記憶部62と、新たな単語組み合わせ機能部 66である。このようにするのは、主に記憶容量削減を 可能にするためであり、会話の中にに含まれる単語の組 み合わせ(コード化されたもの)と標準的な辞書を記憶 のである。すなわち、第3の例の会話記憶部62では会 話の単語を直接記憶していたが、本図の会話記憶部62 では会話を単語に分解し単語辞音部61での対応する番 号(a、b、c、d、e、f、g、h等)で、例えば、 Q = a + b + c + d, Q = b + e + f. Q = g + h + fa. …等のように構成する。単語組み合わせ機能部66 は単語辞書部61、会話記憶部62及び判定機能部65 のデータを入力し、これらのデータに基づき組み合わせ た結果を音声合成機能部55及び認識部63に出力す る.

【0029】次に、間欠・不定期に応答を呼びかけるこ とによりいねむりを防止し、車両の走行状況に応じて応 答を呼びかけて注意を促しいわむりを防止等を図ること に若目する。以下にこの若目点の実現について説明す る。図5は本発明の実施例に係る車截用電子装置であっ て、間欠・不定期に呼びかける機能を有する第4の例を 示す図である。本図に示す信号処理部100は図3又は 4の構成と同じものであり、この信号処理部100に時 間制御機能部10を設ける。この時間制御機能部10 は、倒えば、既存の乱数発声器とタイマー機能を用いて 40 す第5の例を示す図である。 実現され、その起動信号により前記信号処理部100の 会話記憶部62から会話データを出力させる。この不定 期に話者に呼びかけることによって、拠人化した本装置 によりいねむりを防止等を実現できるようになる。

【① 030】図6は本発明の実施例に係る車載用電子装 置であって、車両の走行状況に応じて応答を呼びかけて 注意を促す第5の例を示す図である。本図に示す信号処 理100は図3又は4の構成と同じものであり、この信 号処理部1()()にA/D変換器4の出力に接続され、オ ーディオ機器からの信号を入力してオーディオの音声を 50 10…時間制御機能部

キャンセルして話者の会話の有無を検出する会話検出機 能部11と、該会話検出機能部11からの検出信号を入 力し、さらに車両のステアリング角度検出信号、アクセ ル開度検出信号、プレーキ深度検出信号を入力し、会話 が有無、ステアリング操作。アクセル操作、ブレーキン グ操作の状況を判断して信号処理部100の会話記憶部 62から会話データを出力させる運転状況等検出判定機 能部12と、車室内の会話。ステアリング、アクセル、 ブレーキ操作状態及びこれらのパラメータ推移(時間的 判定機能部12の判的基準を形成するパラメータ推移記 焼部13とを設ける。このため、いねむりになりやすい 状況や渋滞によるイライラ発生状況を推測して、必要と 判断した場合、債極的に会話をもとめ、いわむり、イラ イラ等を防止し安全向上に寄与することができる。 [0031]

【発明の効果】以上説明したように本発明によれば、例 えば、話者が次々に日本語単語を発声するとこれに対応 する英単語を出力し、次々と日本語英単語が再生され、 しておくことで上記と同様の機能を実現しょうとするも 20 話者にはこれに対応する英単語の発声を促し、車両内の **運転車のいねむりを防止し、かつ英語の学習を強制す** る。さらに次々と会話をもとめことによって或いは間欠 · 不定期、走行状態応じてに会話を促したりして、いね むり防止、イライラ防止、学習効果の向上が図れる。 【図面の簡単な説明】

> 【図1】本発明の実施例に係る単載用電子装置(受動 型)の第1の例を示す図である。

> 【図2】本発明の実施例に係る車載用電子装置(能動 型)の第2の例を示す図である。

【図3】本発明の実施例に係る車載用電子装置(全会話 登録型)であって、連続音声認識を使用した第3の例を 示す図である。

【図4】第3の例の変形(会話フォーマット登録型)を 示す図である。

【図5】本発明の実施例に係る車載用電子装置(全会話 登録型)であって、間欠・不定期に呼びかける機能を有 する第4の例を示す図である。

【図6】本発明の実施例に係る車戦用電子装置であっ て、車両の走行状況に応じて応答を呼びかけて注意を促

【符号の説明】

1…マイクロフォン

2. ?…低域通過フィルタ

1…增幅器

4…A/D変換器

5…いねむり防止部又は学習部

6…D/A変換器

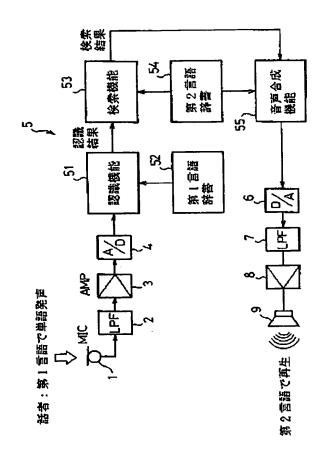
8…電力增幅器

9…スピーカ

特闘平6-239186 (6) 10 * 5 5 … 音声台成機能部 11…会話検出機能部 56…再生順序決定機能部 12…逼転状況等検出判定機能部 57.65…判定機能部 13…パラメータ推移記憶部 61…単語辞書部 51.63…認識機能部 52…第1营語辞書部 62…会話記憶部 64…会話フロー記憶部 53…検索機能部 1()()…信号処理部 54…第2言語辞書

【図1】

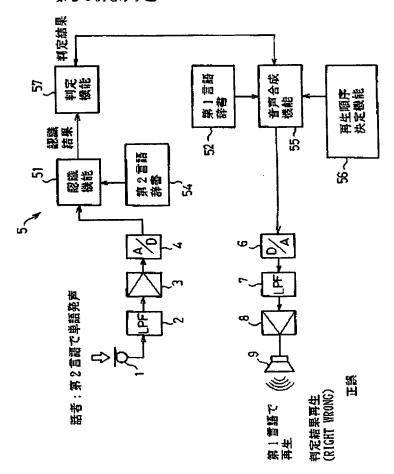
本発明の実施例に係る車載用電子装置(受動型)の 第1の例を示す図



(7)

[図2]

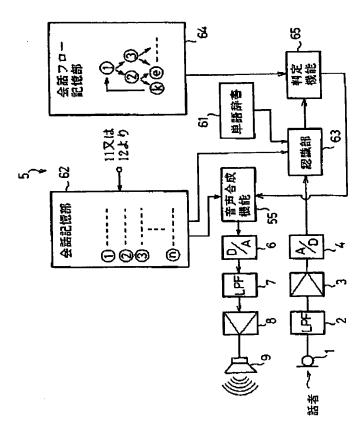
本発明の実施例に係る車載用電子装置(能動型)の 第2の例を示す図



(8)

[図3]

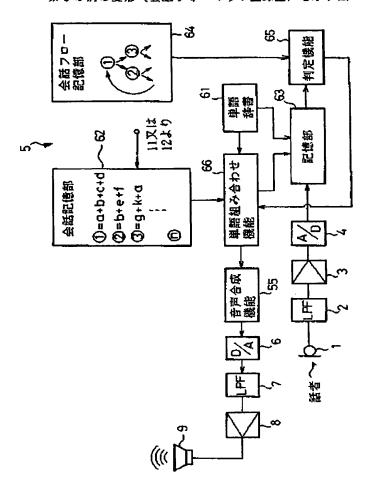
本発明の実施例に係る車載用電子装置(全会話登録型) であって連続音声認識を使用した第3の例を示す図



(9)

特開平6-239186

【図4】 第 3 の例の変形(会話フォーマット登録型)を示す図

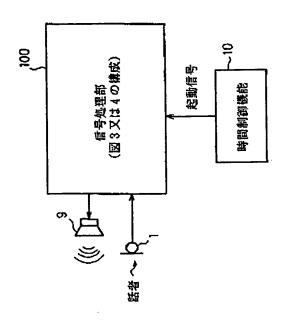


(10)

特闘平6-239186

[図5]

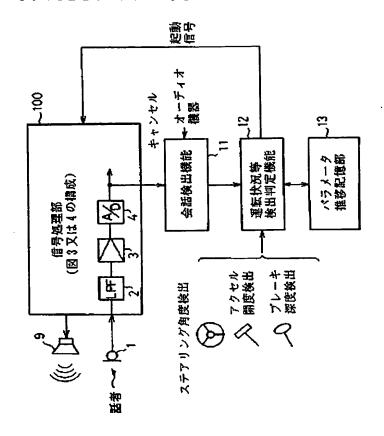
本発明の実施例に係る車載用電子装置であって、個欠、 不定期に呼びかける機能を有する第4の例を示す図



(11)

[図6]

本発明の実施例に係る車載用電子装置であって、車両の走行状況 に応じて応答を呼びかけて注意を促す第5の例を示す図



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

06-239186

(43) Date of publication of application: 30.08,1994

(51)Int.CI.

B60R 16/02 G09B 5/04

GIOL 3/00

G10L

(21)Application number : 05-028101

(22)Date of filing:

17.02.1993

(71)Applicant: FUJITSU TEN LTD

(72)Inventor: SAKO KAZUYA

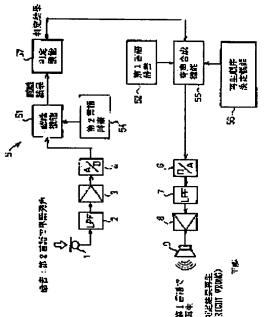
FUJIMOTO SHOJI FUJIMOTO HIROYUKI

(54) ON-VEHICLE ELECTRONIC EQUIPMENT

(57)Abstract:

PURPOSE: To prevent dozing within a cabin, and furthermore concurrently enable language study by informing a simple conversation with on-vehicle electronic equipment operated, which performs voice recognition.

CONSTITUTION: On-vehicle electronic equipment is provided with a first language dictionary section 52 which stores a plurality of first language words, a regeneration order determination functioning section 56 which extracts a word out of the first language dictionary section 52 based on a given law to synthesize the word into voice so as to be regenerated, a second language dictionary section 54 which stores a plurality of second language words different from the first language words in response to the first language words in order to recognize speaker's voice, and with a judgement functioning section 57 which judges whether or not regenerated words agree with words by speaker's voice, so that the result of judgement is thereby regenerated by sound.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

02.02.2000

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection] [Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japanese Patent Office